

## The way is open where there is a will

～意志あるところに道は開ける～

キャリア教育部通信 第1号

令和6年4月10日

中学生の皆さんへ

キャリア教育部

今年度も本校では“中学生の皆さんへ”キャリア教育部通信を発行していきます。

この通信で、社会の変化とそれに対応して生きていくのに必要な力や新しい価値観などの情報を発信していきます。

皆さんが進路を考える際の一助となり、「**新しいものを創りながら、生きていくぞ!**」という強い意志が持てるようになってほしいと思っています。

読むことで何かを感じ取り、心のエネルギーにしてもらえたら嬉しいです。

ところで、生成AIを活用していますか。生成AIは検索エンジンとはまったく違います。皆さんが成人になるころには、生成AIを使いこなせるのが当たり前の時代になっています。「生成AIを使いながら勉強する」「生成AIをヒントに創造力を高める」「生成AIを活用してより人間的なものを作り上げる」など、勉強の仕方も確実に変わります。

社会が変化し、予想ができないからこそ、

**自分の人生は自分で決めていきましょう! ～～ 答えがないから生きやすい**

どんな人生にも失敗はありません。うまくいかないほうが多いのが人生です。大切なのは「**やってみたい、こうなりたい**」「**〇〇に興味がある**」「**〇〇のことをもっと知りたい**」ということをしっかり持ち、それに向かって一つ一つの壁を乗り越えていくことです。これからの生き方を考える際に、第1希望が叶わなかったとしても道が閉ざされたわけではありません。まっすぐな道・曲がりくねった道・遠回りの道など、いろいろな道がたくさんあるというだけで、目標に向かって突き進んでいくことが人生の成功につながっていくのです。それぞれの道を強い意志をもってしっかり歩いていくことが重要です。皆さんはこれからの日本を背負っていく人たちです。自信を持って生きていきましょう。

つばさ総合高校では、選択科目をいろいろな先生と相談し、最終的に自分の責任で決定しています。他人から言われたことを鵜呑みにしないで、自ら考え判断しています。このような生き方が大切だと思いませんか。

## 総合学科高校を知ってほしい！

総合学科高校とは、「普通科」の科目と「専門学科」の科目の両方が選択科目としてあり、幅広い選択科目の中から**自分で科目を選択し学んでいく学校**です。皆さんの個性を生かした**主体的な学習を重視**しています。単に大学進学か専門学校進学か就職かという選択ではなく、職業選択を視野に入れた**皆さんの進路への自覚を深めさせる学習**を重視しています。

### 総合学科高校としての本校の特色

#### ① 将来を見つめ、自分の時間割をつくる

1年次の秋には、自分のやりたいことや興味のあることをもとに、次年度へ向けた科目選択をします。受け身では選択できません。漠然としてでも結構ですので、将来のことを考えている人が総合学科に向いています。

#### ② キャリアガイダンスの充実

生き方に正解はありません。生き方の違ういろいろな人の話を聞いて、参考にし、最終的に自分で判断し、科目を選択していきます。自分で判断したからこそ、責任を持って学んでいけるのです。

#### ③ キャリア教育の重視

総合学科ならではの「産業社会と人間」という科目があり、適性検査・つばさゼミ・履修ガイダンス・キャリアデザインなどを通して、自分自身の目標について情報を集め、他者・社会との関わりや社会の仕組みについて考え、在り方生き方を探究していきます。

#### ④ 自ら課題を見つけ、自ら解決を図る

3年次に探究の時間を活用して論文を仕上げます。キャリアデザインと結びつく課題が見つかるように努力しています。リサーチクエスチョンから始まり、結論・提言まで述べます。

#### ⑤ 地域と連携した様々な取組を実施

コロナ禍で一旦途絶えた地域連携は、福祉部など令和5年度から少しずつ復活させています。令和7年度はNPO法人との連携も図っていきます。

普段の学校生活を是非、見に来てください。興味のある方・本校を知りたい方は、ご連絡ください。相談に応じます。

学校の電話番号：03-5737-0151